

秋（9～11月）の天候

2017年（平成29年）秋（9～11月）の特徴：

秋の気温は、沖縄・奄美でかなり高く、北日本で低かった
日本の南東海上で太平洋高気圧の勢力が強く、沖縄・奄美では南から暖かい空気が流れ込みやすかった。このため、秋の気温がかなり高かった。一方、北日本では寒気の影響を受けやすく、秋の気温が低かった。

秋の降水量は全国的に多く、西日本と東日本太平洋側でかなり多かった
活発な秋雨前線と台風第18号、第21号、第22号の影響で、秋の降水量は全国的に多く、西日本と東日本太平洋側でかなり多かった。

秋の日照時間は、西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった
秋の日照時間は、9月から10月にかけて秋雨前線が停滞しやすかった西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。

1 概況

日本の南東海上で太平洋高気圧の勢力が強く、9月から10月にかけては西日本付近に停滞する秋雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込みやすかった。また、9月には台風第18号が、10月には台風第21号、第22号が日本に接近あるいは上陸した。秋雨前線の活動が活発となって広い範囲で大雨となり、特に10月は北日本から西日本にかけて顕著な多雨・寡照となった。

このため、秋の降水量は全国的に多く、西日本と東日本太平洋側でかなり多かった。また、秋の日照時間は西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。

秋の気温は、太平洋高気圧の縁を回って南から暖かい空気が流れ込みやすかった沖縄・奄美でかなり高かった。一方、偏西風の南への蛇行に伴い10月中旬や11月中旬以降を中心に大陸から強い寒気が流れ込んだ北日本では低かった。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

（1）平均気温

沖縄・奄美でかなり高かった。石垣島、与那国島（以上、沖縄県）など4地点で秋の平均気温の高い方から1位の値を更新し、宮古島（沖縄県）で1位タイの値を記録した。一方、北日本で低かった。東・西日本では平年並だった。

（2）降水量

東日本太平洋側と西日本でかなり多く、北日本と東日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。大島（東京都）、油津（宮崎県）など4地点で秋の降水量の多い方から1位の値を更新した。

(3) 日照時間

西日本でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。北・東日本では平年並だった。

地域平均平年差(比)と階級(2017年秋(9~11月))

	気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 (階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	-0.4 (-)	116 (+) 日 113 (+) 太 119 (+)	100 (0) 日 99 (0) 太 102 (0)	北海道	-0.5 (-)	115 (+) 日 115 (+) 才 102 (0) 太 122 (+)	102 (0) 日 101 (0) 才 105 (+) 太 102 (+)
東日本	-0.3 (0)	144 (+)* 日 121 (+) 太 151 (+)*	98 (0) 日 100 (0) 太 97 (0)	東北	-0.3 (-)	117 (+) 日 114 (+) 太 120 (+)	98 (0) 日 94 (-) 太 101 (0)
西日本	-0.2 (0)	168 (+)* 日 156 (+)* 太 178 (+)*	88 (-)* 日 89 (-)* 太 86 (-)*	関東甲信	-0.2 (0)	148 (+)*	100 (0)
沖縄・奄美	1.2 (+)*	118 (+)	96 (-)	北陸	-0.5 (-)	121 (+)	100 (0)
				東海	-0.2 (0)	154 (+)*	94 (-)
				近畿	-0.4 (-)	181 (+)* 日 176 (+)* 太 183 (+)*	93 (-) 日 100 (0) 太 91 (-)
				中国	-0.4 (-)	173 (+)* 陰 149 (+)* 陽 202 (+)*	94 (-) 陰 98 (-) 陽 89 (-)*
				四国	-0.4 (-)	176 (+)*	85 (-)*
				九州北部	-0.1 (0)	154 (+)*	84 (-)*
				九州南部 ・奄美	0.3 (0) 本 0.1 (0) 奄 1.0 (+)*	154 (+) 本 163 (+) 奄 115 (+)	84 (-)* 本 82 (-)* 奄 90 (-)
				沖縄	1.3 (+)*	119 (+)	98 (0)

階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)

*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側

陰:山陰 本:本土(九州南部)

才:オホーツク海側

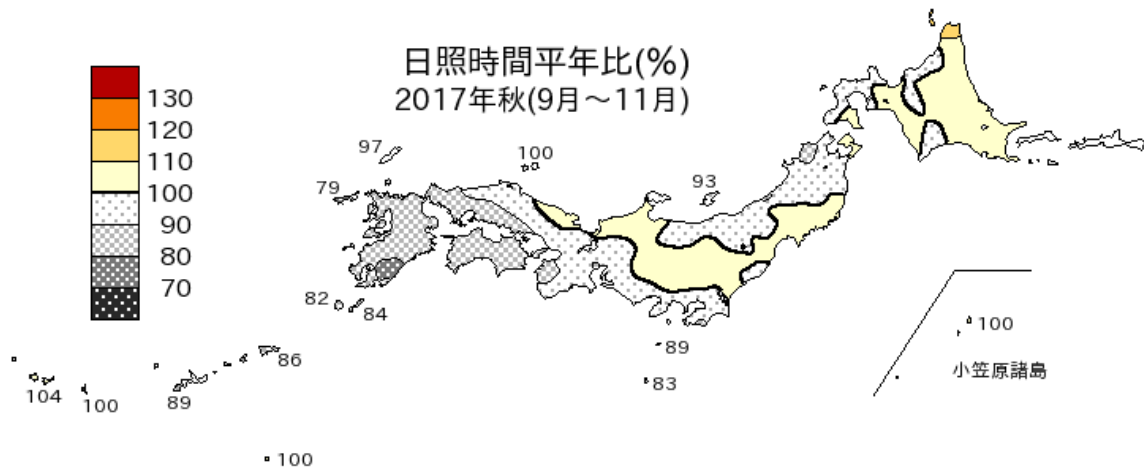
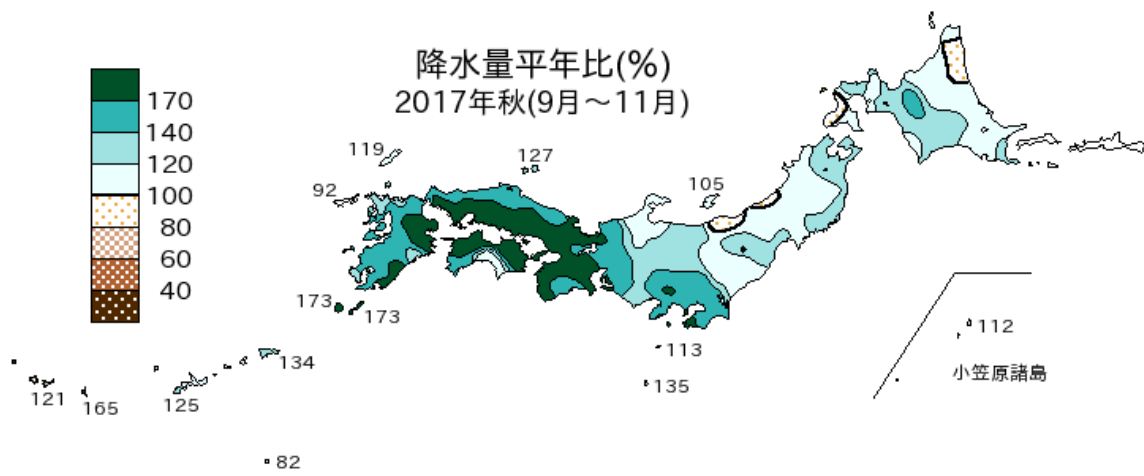
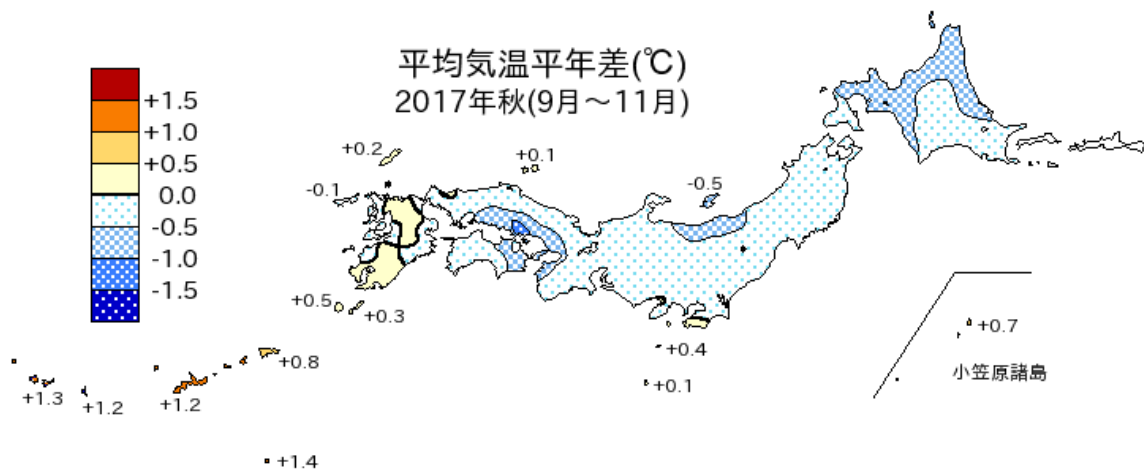
陽:山陽 奄:奄美

太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は154地点である。このうち、降雪の深さ、最深積雪については、観測を行っている106地点が対象である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2017年秋（9～11月））



3 月別の天候経過

9 月：高気圧と低気圧が交互に日本付近を通過して、北日本から西日本では天気は数日の周期で変化したものの、北日本と東日本日本海側では大陸から移動してきた高気圧に覆われやすかったため、月間日照時間はかなり多かった。一方、西日本では、前線や湿った空気の影響を受けやすかったため、月間日照時間は少なかった。また、西日本では、北からの寒気や前線の影響を受けやすく、月平均気温は低かった。北・東日本では、月平均気温は平年並だったが、上旬は北からの寒気の影響で低温となった時期があった。一方、沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて暖かい空気に覆われやすかったため、月間日照時間は多く、月平均気温はかなり高かった。沖縄・奄美の月平均気温の平年差は+1.3 となり、9 月として 2014 年と並び 1 位タイの高温となった（統計開始は 1946 年）。

中旬には台風第 18 号と前線の影響で、全国的に天気の大きく崩れる時期があった。台風第 18 号は、13 日に非常に強い勢力に発達しながら先島諸島に接近し、宮古島（沖縄県）では 13 日の日降水量が 452.0mm で通年の日降水量として 1 位の多雨（統計開始は 1938 年 1 月）となるなど、記録的な大雨となった所があった。その後、台風第 18 号は 17 日に鹿児島県、高知県、兵庫県に上陸し、新潟県沖で温帯低気圧に変わった後も暴風を伴いながら北日本を北上した。このため、北・西日本と沖縄・奄美を中心に大雨となり、河川の氾濫や浸水、土砂災害などの被害が発生した。

10 月：北・東・西日本では、上・下旬は数日の周期で天気が変わり、中旬は秋雨前線や寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。一方、沖縄・奄美では、上旬は高気圧に覆われて晴れた日が多く、中・下旬は秋雨前線や台風の影響で曇りや雨の日が多かった。21～23 日は台風第 21 号と秋雨前線の影響で西・東日本を中心に広い範囲で大雨や暴風となり、河川の氾濫や土砂災害などによる人的被害や高潮による被害の発生した所があった。27～29 日は、台風第 22 号の影響で沖縄・奄美～西・東日本の各地で大雨や暴風となった。西日本の月降水量は、太平洋側で平年比 334%、日本海側で平年比 332% となって、1946 年の統計開始以来 10 月として最も多かった。

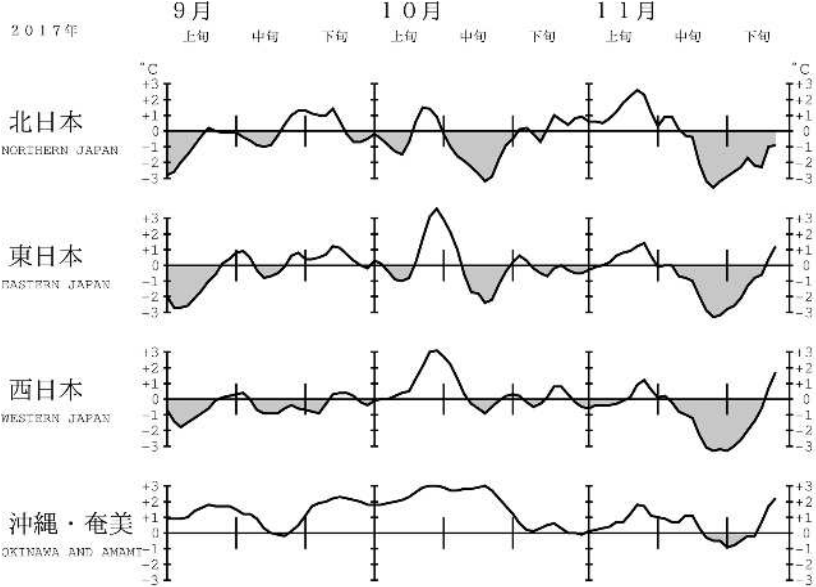
気温は、寒気の影響を受ける日が多かった北日本では低かった。寒暖の変動が大きかった東日本と前半に高い時期のあった西日本は平年並で、暖かい空気が流れ込みやすかった沖縄・奄美ではかなり高かった。那覇では 7 日に最高気温が 33.0 に達し 10 月として 102 年ぶりの高温となったほか、1 日から 20 日間連続で真夏日を記録した。

11 月：日本付近は低気圧と高気圧が交互に通過したが、上旬は東・西日本を中心に移動性高気圧に覆われて晴れた日が多かった。中旬から下旬にかけては北日本付近を低気圧が発達しながらたびたび通過し、低気圧の通過後は北日本を中心に一時的に冬型の気圧配置となって、大陸から寒気が流れ込むことが多かった。特に中旬後半から下旬前半にかけては、偏西風が日本付近で南に蛇行し、真冬並みの強い寒気が流れ込んだ。

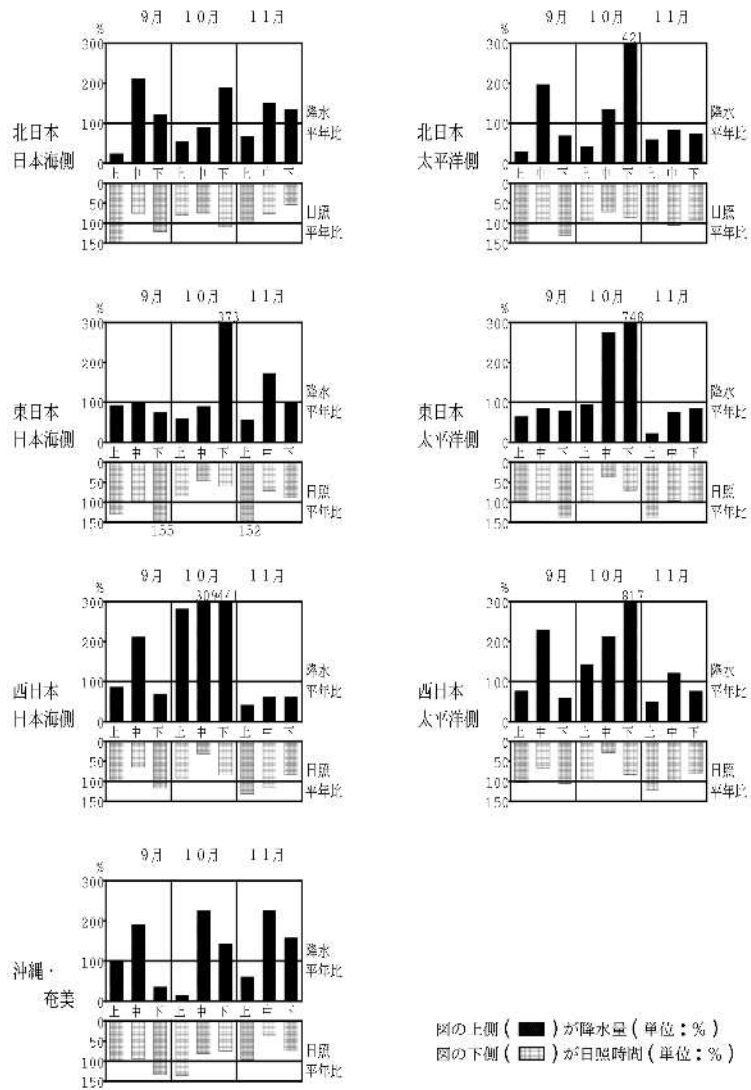
このため、北日本日本海側では曇りや雪または雨の日が多く、日照時間が少なく、降水量・降雪量は多かった。東・西日本では気温が低く、低気圧や寒気の影響を受けた東日本日本海側の降水量は多かった。一方、上旬を中心に移動性高気圧に覆われやすかった東日本と西日本日本海側の日照時間は多く、東日本太平洋側と西日本日本海側の降水量は少なかった。

沖縄・奄美では、中旬から下旬にかけて前線や南からの暖かく湿った気流の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった。このため、日照時間がかなり少なく、降水量は多かった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

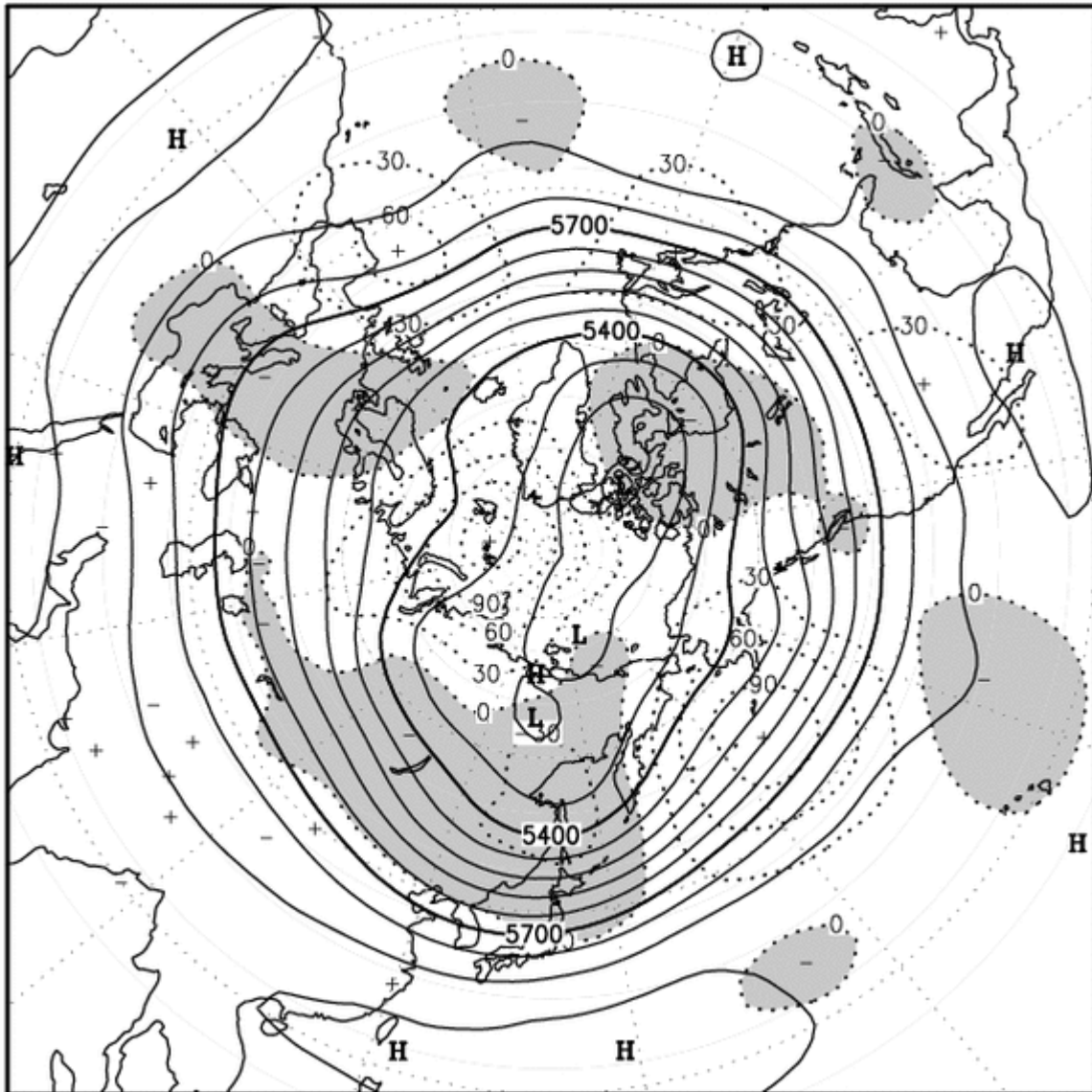


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：ユーラシア大陸から日本付近にかけて、高緯度側に負偏差、低緯度側に正偏差がみられ、南北の高度の差が大きかった。北日本では寒気の影響で気温が低い一方、沖縄・奄美では亜熱帯高気圧の勢力が強く、気温がかなり高かった。また、中緯度帯では平年より偏西風が強く、日本付近は秋雨前線の活動が活発だった。



2017年秋(9~11月)の500hPa高度・偏差(等値線間隔 実況(実線)60m、偏差(破線)30m)
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2017年秋(9~11月)

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級			
	()	()		(mm)	(%)		(h)	(%)		
札幌	11.1	(-0.5)	-	430.0	(124)	+	42	430.2	(104)	+
稚内	9.8	(-0.7)	-	396.5	(105)		44	414.5	(112)	+
北見枝幸	8.9	(-0.7)	-	341.5	(86)	-	47	407.9	(104)	
旭川	8.6	(-0.4)	-	395.5	(112)	+	51	349.6	(103)	
留萌	9.9	(-0.8)	-	434.5	(105)		47	348.4	(99)	
羽幌	10.0	(-0.7)	-	506.0	(110)	+	47	355.9	(99)	
岩見沢	9.9	(-0.5)	-	514.0	(147)	+*	48	395.4	(99)	
倶知安	8.6	(-0.8)	-	525.0	(118)	+	49	348.7	(100)	
小樽	10.7	(-0.6)	-	484.0	(120)	+	47	389.4	(99)	
寿都	11.0	(-0.7)	-	511.5	(123)	+*	44	336.3	(99)	
網走	9.7	(-0.5)	-	278.5	(117)	+	32	485.3	(109)	+
紋別	9.3	(-0.6)	-	286.0	(111)		31	436.8	(102)	
雄武	8.7	(-0.5)	-	271.0	(92)		32	439.1	(104)	
釧路	10.1	(-0.2)		345.0	(110)	+	23	527.0	(106)	+
根室	10.5	(-0.3)		439.0	(123)	+	34	468.3	(102)	
帯広	9.4	(-0.4)	-	379.5	(140)	+	30	484.4	(100)	
広尾	10.6	(0.0)		706.5	(123)	+	35	439.3	(97)	
室蘭	11.6	(-0.7)	-	381.0	(115)	+	38	430.3	(97)	
苫小牧	10.5	(-0.6)	-	461.0	(130)	+	32	458.9	(103)	
浦河	11.1	(-0.6)	-	377.0	(117)	+	36	472.1	(103)	
函館	11.7	(-0.4)		422.0	(117)	+	42	466.2	(107)	+
江差	12.8	(-0.4)	-	323.0	(90)		43	352.3	(95)	-
青森	12.8	(-0.3)	-	475.5	(131)	+	46	381.0	(96)	-
深浦	13.0	(-0.4)	-	551.5	(119)	+	43	302.3	(87)	-
むつ	12.0	(-0.4)	-	480.5	(121)	+	43	415.8	(102)	
八戸	12.7	(-0.3)	-	380.0	(120)	+	26	409.4	(93)	-
秋田	14.0	(-0.1)		549.0	(109)		48	363.8	(95)	-
盛岡	12.2	(0.0)		399.5	(116)	+	35	380.7	(99)	
大船渡	13.7	(-0.2)	-	533.0	(122)	+	27	417.0	(106)	+
宮古	12.9	(-0.4)	-	520.0	(124)	+	22	449.7	(104)	+
仙台	15.0	(-0.1)		483.5	(129)	+	25	431.4	(105)	+
石巻	14.1	(-0.3)	-	374.5	(114)	+	23	454.6	(104)	
山形	13.4	(-0.3)	-	326.0	(107)		34	341.8	(95)	-
新庄	12.5	(-0.3)	-	521.0	(107)		46	293.3	(102)	
酒田	14.8	(-0.4)	-	546.5	(96)		48	335.1	(89)	-
福島	14.9	(-0.2)		436.5	(127)	+	30	382.1	(101)	
若松	13.3	(-0.3)	-	402.0	(127)	+	35	325.2	(96)	
白河	13.4	(-0.2)		467.0	(114)	+	29	407.9	(103)	+
小名浜	16.0	(-0.3)	-	503.0	(113)	+	33	440.4	(97)	
水戸	15.8	(-0.2)		498.0	(116)	+	33	430.9	(103)	
館野(つくば)	15.7	(-0.3)		637.0	(149)	+	36	402.4	(99)	
宇都宮	15.7	(-0.3)		489.5	(113)	+	35	431.6	(102)	
日光	9.1	(-0.2)		722.5	(107)		35	400.9	(105)	+

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
前橋	16.4	(-0.2)	471.0	(124)	+	29	479.8 (103)
熊谷	16.7	(-0.3)	676.0	(164)	+	30	480.8 (110) +
秩父	14.6	(-0.3)	650.0	(145)	+	30	435.9 (110) +
東京	17.2	(-0.3)	788.0	(158)	+*	35	381.8 (96) -
大島	18.7	(+0.1)	2018.0	(230)	+*	41	378.3 (92) -
三宅島	20.8	(+0.4)	1083.0	(113)	+	37	315.1 (89) -
八丈島	20.7	(+0.1)	1429.5	(135)	+	48	291.2 (83) -*
父島	26.4	(+0.7)	439.5	(112)	+	29	521.3 (100)
千葉	18.0	(-0.1)	725.5	(152)	+*	35	382.6 (94) -
銚子	18.3	(-0.3)	891.0	(152)	+*	37	402.8 (94) -
館山	18.3	(+0.1)	1083.0	(190)	+*	37	388.7 (91) -
勝浦	18.5	(+0.1)	1066.0	(160)	+*	36	382.2 (89) -
横浜	17.8	(-0.3)	931.5	(171)	+*	37	405.3 (96) -
長野	13.6	(-0.4)	338.0	(132)	+	33	407.1 (94) -
松本	13.3	(-0.2)	421.0	(135)	+	28	459.4 (100)
諏訪	12.7	(-0.4)	465.5	(124)	+	31	473.7 (101)
軽井沢	9.9	(-0.3)	480.0	(126)	+	32	448.1 (107) +
飯田	14.1	(-0.5)	596.0	(136)	+	34	442.0 (101)
甲府	16.3	(-0.3)	550.0	(153)	+	31	495.9 (103) +
河口湖	12.6	(0.0)	910.5	(179)	+*	32	423.1 (102)
静岡	19.0	(0.0)	850.5	(136)	+	36	467.4 (97)
浜松	18.8	(0.0)	742.5	(140)	+	38	470.7 (95) -
御前崎	19.2	(-0.1)	695.5	(119)	+	35	485.3 (97)
三島	18.2	(+0.1)	757.5	(142)	+	38	418.5 (92) -
石廊崎	19.3	(0.0)	805.0	(164)	+*	41	467.5 (94) -
網代	18.1	(-0.3)	836.0	(151)	+	41	362.4 (93) -
名古屋	17.7	(-0.4)	685.0	(155)	+	35	466.6 (97)
伊良湖	18.4	(-0.2)	935.0	(184)	+*	39	446.5 (90) -
岐阜	17.7	(-0.4)	681.5	(150)	+*	38	463.0 (95) -
高山	12.6	(-0.5)	558.5	(119)	+	46	348.7 (100)
津	17.9	(-0.4)	862.5	(170)	+*	35	449.9 (91) -
上野	16.1	(-0.1)	723.5	(202)	+*	35	378.8 (92) -
尾鷲	18.2	(-0.2)	1984.0	(148)	+*	38	395.5 (93) -
四日市	16.7	(-0.5)	831.5	(171)	+*	36	405.6 (88) -
新湊	15.7	(-0.8)	477.5	(91)		42	356.8 (91) -
相川	16.4	(-0.5)	444.5	(105)		41	369.6 (93) -
高田	15.5	(-0.6)	974.5	(128)	+	53	363.7 (99)
富山	16.2	(-0.3)	651.5	(106)		42	393.9 (104)
伏木	16.2	(-0.4)	612.5	(103)		42	405.0 (106) +
金沢	16.8	(-0.3)	749.5	(112)	+	45	418.1 (105) +
輪島	15.7	(-0.3)	704.5	(118)	+	42	360.2 (98)

地点名	平均气温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
福井	16.3	(-0.5)	-	822.0	(149)	+*	48	406.5	(101)	
	敦賀	17.4	(-0.4)	-	899.5	(177)	+*	48	394.2	(101)
彦根	16.8	(-0.4)	-	613.0	(166)	+*	42	432.7	(96)	
京都	17.6	(-0.4)	-	599.0	(163)	+	30	412.8	(95)	-
	舞鶴	16.3	(-0.4)	-	981.5	(200)	+*	47	359.4	(100)
大阪	18.5	(-0.7)	-	615.5	(180)	+*	33	442.3	(94)	-
神戸	18.8	(-0.6)	-	568.0	(185)	+*	33	444.9	(94)	-
	豊岡	16.0	(-0.4)	-	903.0	(163)	+*	45	334.4	(103)
姫路	16.9	(-0.6)	-	621.5	(207)	+*	31	437.0	(90)	-*
	洲本	17.4	(-0.6)	-	731.0	(179)	+*	31	395.3	(84)
奈良	17.0	(+0.1)		640.0	(185)	+*	34	392.3	(89)	-
和歌山	18.5	(-0.5)	-	721.0	(182)	+*	30	425.0	(87)	-*
	潮岬	19.5	(-0.4)	-	1291.0	(182)	+*	36	477.1	(91)
岡山	17.0	(-1.3)	-*	549.0	(206)	+*	29	424.2	(88)	-*
	津山	15.0	(-0.5)	-	622.0	(196)	+*	28	388.2	(94)
広島	17.9	(-0.5)	-	658.0	(202)	+*	28	432.5	(87)	-*
	呉	18.2	(-0.5)	-	573.5	(190)	+*	30	425.3	(87)
福山	16.9	(-0.7)	-	570.0	(216)	+*	29	430.9	(87)	-*
松江	16.9	(-0.1)		665.5	(149)	+	42	395.9	(96)	-
	西郷	16.8	(+0.1)		605.0	(127)	+	33	418.0	(100)
浜田	17.3	(-0.3)	-	632.5	(161)	+*	33	407.9	(92)	-
鳥取	16.9	(-0.1)		789.0	(155)	+*	40	405.7	(102)	
	米子	17.1	(-0.1)		724.5	(155)	+	39	417.5	(99)
境	17.3	(-0.1)		743.5	(149)	+	41	416.2	(101)	
徳島	18.4	(-0.6)	-	801.0	(177)	+*	30	406.4	(85)	-*
高松	18.1	(-0.4)		708.0	(227)	+*	29	404.4	(85)	-*
	多度津	18.1	(-0.6)	-	658.5	(226)	+*	29	423.6	(87)
松山	18.4	(-0.4)	-	709.0	(240)	+*	32	400.7	(82)	-*
	宇和島	18.8	(-0.2)	-	688.5	(174)	+*	35	353.1]	()
								(統計月数: 2)		
高知	18.9	(-0.4)		690.5	(108)		33	431.0	(84)	-*
	宿毛	19.2	(0.0)		740.0	(152)	+*	34	435.0	(84)
清水	20.5	(-0.4)	-	1241.5	(168)	+*	37	447.0	(85)	-*
	室戸岬	18.9	(-0.5)	-	767.5	(115)	+	36	446.5	(86)
山口	17.1	(-0.3)		673.5	(196)	+*	32	406.0	(85)	-*
	下関	19.1	(-0.2)		519.0	(161)	+*	29	416.1	(88)
萩	17.6	(+0.1)		573.5	(146)	+*	28	385.8	(89)	-*
福岡	19.2	(+0.1)		441.5	(131)	+	32	404.8	(85)	-*
	飯塚	17.5	(0.0)		514.0	(151)	+*	37	397.9	(86)

地名	平均気温(平年差)		階級	降水量(平年比)		階級	降水日数 1mm	日照時間(平年比)		階級
	()	()		(mm)	(%)			(h)	(%)	
大分	18.5	(-0.2)		1043.0	(255)	+*	29	375.5	(80)	-*
日田	17.3	(+0.1)		610.0	(193)	+*	31	360.9	(81)	-*
長崎	19.3	(-0.3)	-	543.0	(151)	+	32	406.2	(83)	-*
厳原	18.4	(+0.2)		506.5	(119)	+	24	434.4	(97)	
平戸	18.6	(-0.2)		555.0	(128)	+	30	394.5	(84)	-*
佐世保	19.3	(-0.1)		484.0	(127)	+	25	437.0	(87)	-*
雲仙岳	14.9	(-0.1)		787.0	(154)	+	38	310.4	(83)	-*
福江	19.1	(-0.1)		470.0	(92)		32	378.5	(79)	-*
佐賀	18.7	(+0.2)		501.0	(151)	+*	28	411.1	(80)	-*
熊本	18.8	(-0.2)		497.5	(151)	+	35	425.5	(82)	-*
阿蘇山	12.3	(+0.2)		832.5	()		45]	329.4	(82)	-*
				(統計月数: 1) (統計月数: 1)						
人吉	17.5	(+0.1)		613.5	(156)	+	37	366.0	(81)	-*
牛深	20.3	(-0.4)	-	582.0	(157)	+*	35	443.9	(84)	-*
宮崎	19.5	(+0.1)		1249.0	(198)	+*	38	390.0	(78)	-*
延岡	18.5	(-0.2)		817.5	(134)	+	32	424.5	(85)	-*
都城	18.7	(+0.2)		699.5	(144)	+	35	377.2	(78)	-*
油津	20.4	(0.0)		1350.5	(215)	+*	35	381.6	(81)	-*
鹿児島	21.1	(0.0)		589.5	(145)	+	38	435.1	(84)	-*
阿久根	19.4	(-0.2)		585.5	(151)	+	38	448.4	(86)	-
枕崎	20.6	(+0.2)		573.5	(133)	+	36	439.9	(84)	-*
屋久島	22.2	(+0.5)	+	1743.5	(173)	+*	45	294.6	(82)	-
種子島	22.2	(+0.3)		992.0	(173)	+*	38	380.8	(84)	-
名瀬	24.4	(+0.8)	+*	963.0	(134)	+	38	294.5	(86)	-
沖永良部	25.8	(+1.2)	+*	412.5	(96)		25	478.5	(94)	
那覇	26.2	(+1.2)	+*	656.0	(125)	+	34	427.5	(89)	-*
名護	25.9	(+1.4)	+*	501.0	(101)		38	460.2	(95)	-
久米島	26.2	(+1.4)	+*	466.5	(97)		35	438.7	(91)	-
宮古島	26.4	(+1.2)	+*	881.0	(165)	+*	38	451.3	(100)	
石垣島	27.0	(+1.3)	+*	746.0	(121)	+	42	484.3	(104)	
西表島	26.5	(+1.5)	+*	773.5	(111)		40	429.8	(98)	
与那国島	26.4	(+1.2)	+*	680.0	(88)		43	430.9	(106)	+
南大東島	26.7	(+1.4)	+*	348.5	(82)	-	34	545.7	(100)	

(注) 1. 平年値は 1981～2010 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い) : 平年並 - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1981～2010 年の観測値の上位または下位 10% に相当する場合には階級の「+ -」に * を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に] がある場合には、3 か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にして使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「x」とした。

6 順位更新表 2017 年秋 (9~11 月)

順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	平年差	これまでの最高 (西暦年)	開始年	平年値
1	与那国島	26.4	+1.2	26.2 (2016)	1957	25.2
	西表島	26.5	+1.5	26.2 (2016)	1954	25.0
	石垣島	27.0	+1.3	26.9 (2016)	1897	25.7
	宮古島	26.4 =	+1.2	26.4 (2016)	1938	25.2
	南大東島	26.7	+1.4	26.6 (1998)	1942	25.3
2	名瀬	24.4 =	+0.8	24.9 (2016)	1897	23.6
	久米島	26.2	+1.4	26.3 (2016)	1958	24.8
	那覇	26.2	+1.2	26.4 (2016)	1910	25.0
	名護	25.9	+1.4	26.0 (2016)	1966	24.5
	沖永良部	25.8	+1.2	25.9 (2016)	1969	24.6

3 か月平均気温低い方からの順位更新

3 位以内はなし

3 か月間降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	館山	1083.0	190	978.0 (1991)	1968	569.4
	大島	2018.0	230	1668.5 (2013)	1939	877.0
	山口	673.5	196	627.5 (2004)	1966	343.3
	油津	1350.5	215	1346.0 (1961)	1949	628.5
2	上野	723.5	202	746.5 (1990)	1937	357.4
	伊良湖	935.0	184	1013.0 (2004)	1947	508.1
	呉	573.5	190	624.1 (1910)	1894	301.4
	潮岬	1291.0	182	1610.6 (1929)	1913	708.8
	奈良	640.0	185	686.5 (1990)	1953	345.8
	大分	1043.0	255	1081.5 (2004)	1887	409.5
	屋久島	1743.5	173	1892.0 (2001)	1938	1009.6
	松山	709.0	240	836.0 (1945)	1890	295.1
3	舞鶴	981.5	200	999.5 (2013)	1947	491.3
	福山	570.0	216	710.4 (1945)	1942	264.2
	種子島	992.0	173	1393.0 (2001)	1948	571.9

3 か月間降水量少ない方からの順位更新

3 位以内はなし

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

3 位以内はなし

3 か月間日照時間少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	都城	377.2	78	346.2 (2000)	1942	485.6
	福江	378.5	79	322.6 (2016)	1962	476.4
3	八丈島	291.2 =	83	272.1 (1910)	1906	349.0
	山口	406.0	85	328.6 (2016)	1966	477.7
	雲仙岳	310.4	83	277.0 (2016)	1924	374.9

(注) 値の横に「=」がある場合には、3 か月値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。
平年値とは 1981～2010 年の 30 年間の値を平均したものである。